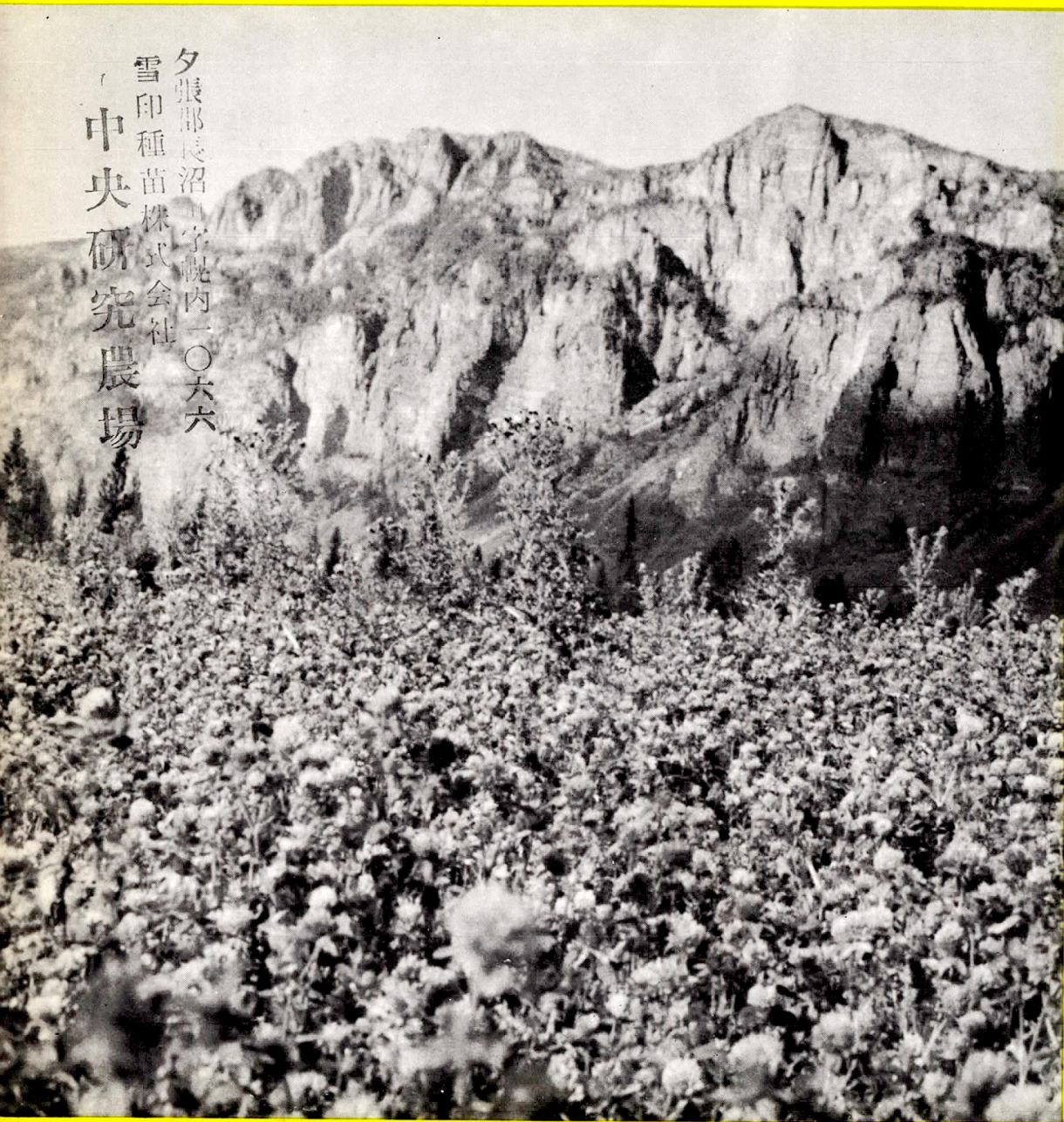


# 藝園草牧



夕張郡長沼町字幌内一〇六六  
雪印種苗株式会社  
中央研究農場

雪印種苗株式会社

# 家畜ビート品種の使い分け

寒冷地の冬季貯蔵飼料として、また温暖地の夏季多汁質飼料として、家畜ビートは全国的に普及しつつある根菜です。乳牛の嗜好性きわめて良く、高カロリーで消化率もすぐれているため泌乳量増大に効果的で、またビタミン・糖分を豊富にふくみ健康維持にも貴重な基礎飼料です。

現在、家畜ビートは数品種栽培されており、早晚性、土壌肥沃度、貯蔵等の関係から一戸の酪農家で2～3品種が使い分けされています。

家畜ビートの品種特性表

品 種 名	葉の病害	根 色	肉 質	糖 度	早 晩 性	根 部 収 量	同 乾物率	同 乾物収量	I F Uに 要する量	寒 冷 地 貯蔵期間
バーレストリーネ	弱い	橙	やわらかい	4.2	極早	極多い	4.9	少い	12	1月まで
シュガーマンゴールド	やや強い	白	中	6.9	中	多い	8.0	中	9	3月まで
ハーフシュガーエロー	弱い	黄	中	6.5	早	中	7.5	中	10	2月まで
M G M	強い	うす桃	硬い	9.0	晩	中	11.0	多い	7	5月まで

## ◎ 暖地での使い分け

早春に播種し、夏季7～8月の酷暑期に収穫して乳牛へ給与すれば、高カロリーで糖分を含むため、夏ヤセを防止し乳量増加を期待できます。

上手に栽培管理することによって、10<sup>7</sup>ル当り根部収量10<sup>1</sup>以上となりますが、7月収穫には早生型のバーレストリーネ、ハーフシュガーエローが適し増収されます。この2品種は葉に病害（褐斑病）を生じ、大体7月中に収穫を終らなければなりません。

耐病性品種MGMは晩生型で根部収量はやや劣りますが、褐斑病に抗抵性を示し、8月へ入ってから収穫し給与できます。MGMは含糖率高く乾物率もすぐれ高栄養の品種です。

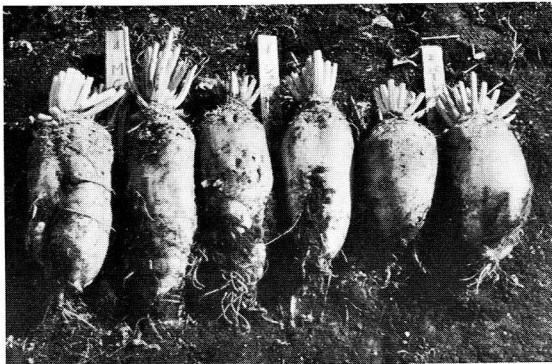


写真  
左から MGM シュガーマンゴールド バーレストリーネ

## ◎ 寒冷地での使い分け

### ★ バーレストリー

泥炭地・火山灰地など比較的ヤセ地でも増収される早生品種。しかし水分含量多く貯蔵性劣るので、早めに給与すること。

### ★ シュガーマンゴールド

各種土壌に適し、病害にも比較的強く、どこでも多収が得られペーパーポット栽培にも適します。貯蔵期間は3月頃までが限界であり、その後腐敗が目立つようになります。

### ★ ハーフシュガーエロー

根部収量はやや少いが、含糖率、乾物率がすぐれている早生品種。泥炭地などヤセ地にも適し、また夏季高温地域で多収がえられます。

### ★ M G M

褐斑病に強く、糖分含量すぐれ、乾物収量の多い晩生品種。みかけの根部収量はやや少いが、乾物（パルプ）率高く、高栄養で、また長期貯蔵に適し5～6月まで給与できます。肥沃地、ペーパーポット栽培に適します。